

METARINT

ホワイトペーパー



METARINT



AI+メタバース+ブロックチェーン

METARINT IS AN ARTIFICIAL INTELLIGENCE
+METAVERSE+BLOCKCHAIN PLATFORM

概要

Metarintは、イーサリアムブロックチェーンを搭載したグローバルなオープンソースAI(拡張現実)プラットフォームです。Metarintを使用すると、ユーザーはモバイルデバイスまたはスマートグラスを使用して、現実世界でカスタマイズされた拡張現実と対話できます。

Metarintは、ユーザーがブラウザのコンテンツを選択できない世界初のブラウザとして位置付けられた、新しい拡張現実体験の標準として定義することができますが、現実の世界は特定の地理の位置に基づいて可能な体験を提示します。

Metarintはオープンソースの概念を使用しており、これはMetarint全体を意味します。

コミュニティは独自の成長に貢献し、プラットフォーム全体を作成者から独立してより続け可能なものにします。

Metarintはイーサリアムブロックチェーンを使用して、ユーザー間のすべてのtokenトランザクションを分散化します。Metarint土地はブロックチェーンベースのアカウントに保存され、これらの仮想土地は地球を多くの六角形に細分化するデジタルレイヤーを形成します。

Metarint土地tokenはERC-721規格の非代替性tokenは、Metarintなどのデジタル資産の分散型保持を可能にしMetarint土地かスマートモバイルデバイスまたはスマートグラスを使用して、拡張現実に力を与える経験はありません。

マーケットプレースを使用することで、Metarintの土地は分散型チャンネルでユーザー間に自由に取引できます。

これは、Metarintの土地の所有者が、ユーザーがこのMetarintの土地に入ったときにどのような体験を経験するかを決定できることを意味します。したがって、コミュニティはMetarintの土地とMetarintの経験を完全に管理しています。AIエクスペリエンスは、静的な3Dコンテンツから非常に複雑なインタラクティブで超現実的なシナリオまで多岐にわたり、仮想コンテンツを現実世界と融合させ、ユーザーが周囲の世界と物理的に対話できるようにします。

これまでのところ、これらのエクスペリエンスを開発するためのシステムは、iOSおよびAndroidベースのモバイルデバイス、およびホロキットプロジェクトに基づくHololens、MagicLeapスマートグラス、およびAR低コストヘッドセットです。Metarintは、現在市場で入手可能なハードウェアをサポートするプラットフォームとして、ソフトウェア統合を通じて、将来市場に投入されるすべての次世代ハードウェアをサポートします。このため、プラットフォームはハードウェアに依存しない標準です。

Metarint体験は、unity 3dを通じて体験できるSDKの実装により、コミュニティユーザーはプラットフォーム内で売買体験をすることができます。Unity3Dは、市場をリードするリアルタイム3D開発環境の1つであり、その汎用性、分散化、クロスプラットフォームのプロジェクトコンパイル管理機能により、モバイルデバイスやスマートグラスをサポートできます。Metarintは、パブリッシャー/広告主の原則に基づく分散型広告システムを実装しており、Metarintの所有者は、広告主からのスポンサー付きコンテンツを拡張現実体験に挿入することでMetarintトークンを獲得できます。Metarintは、ブロックチェーンに実装されると、ソフトウェアルール、Metarintの土地の内容、または暗号化トークンの経済システムを変更できないため、止められません。

Metarintのエクスペリエンスはunity3dベースのSDKを通じて実装でき、コミュニティユーザーはプラットフォーム内で売買できます。

目次

一. マーケットの見通し	4
1.1 マーケット概要	4
1.2 マーケットチャンス	5
二. 市場の需要を強調する	6
2.1 エンドユーザー-Metarint 世界の探検家	6
2.2 資産投資家-Metarint 土地のコレクター	6
2.3 デジタルメディアエージェンシー	7
2.4 広告主様向け - 自社の製品やサービスを宣伝したいブランド	7
2.5 3D デジタルアーティスト- Metarint 体験の構築者	7
三. Metarint 主な特徴	8
3.1 Metarint 生態系	8
3.2 Metarint 土地	9
3.2.1 なぜ六角形なのか	10
3.2.2 横方向隣接	10
3.2.3 歪み	10
3.2.4 Metarint 土地自然言語 URI(統一リソース識別子)	10
3.2.5 私的使用レベルと公的使用レベル	11
3.3 取引マーケット	11
3.4 Metarint 土地購入、販売とリース	11
3.5 Metarint 体験: 売買	12

3.6 Metarint 広告:売買	13
四. Metarintテクノロジー	16
4.1 拡張リアルテクノロジー	16
4.2 永続的な AI 拡張現実体験と共有者	16
4.3 Metarint ジオロケーションと追跡	16
4.3.1 GPS の問題	17
五. Token経済	
5.1 トークン発行メカニズム	17
5.2 トークン配布メカニズム	17
六. 免責事項	19
6.1 免責事項	
6.2 リスク警告	

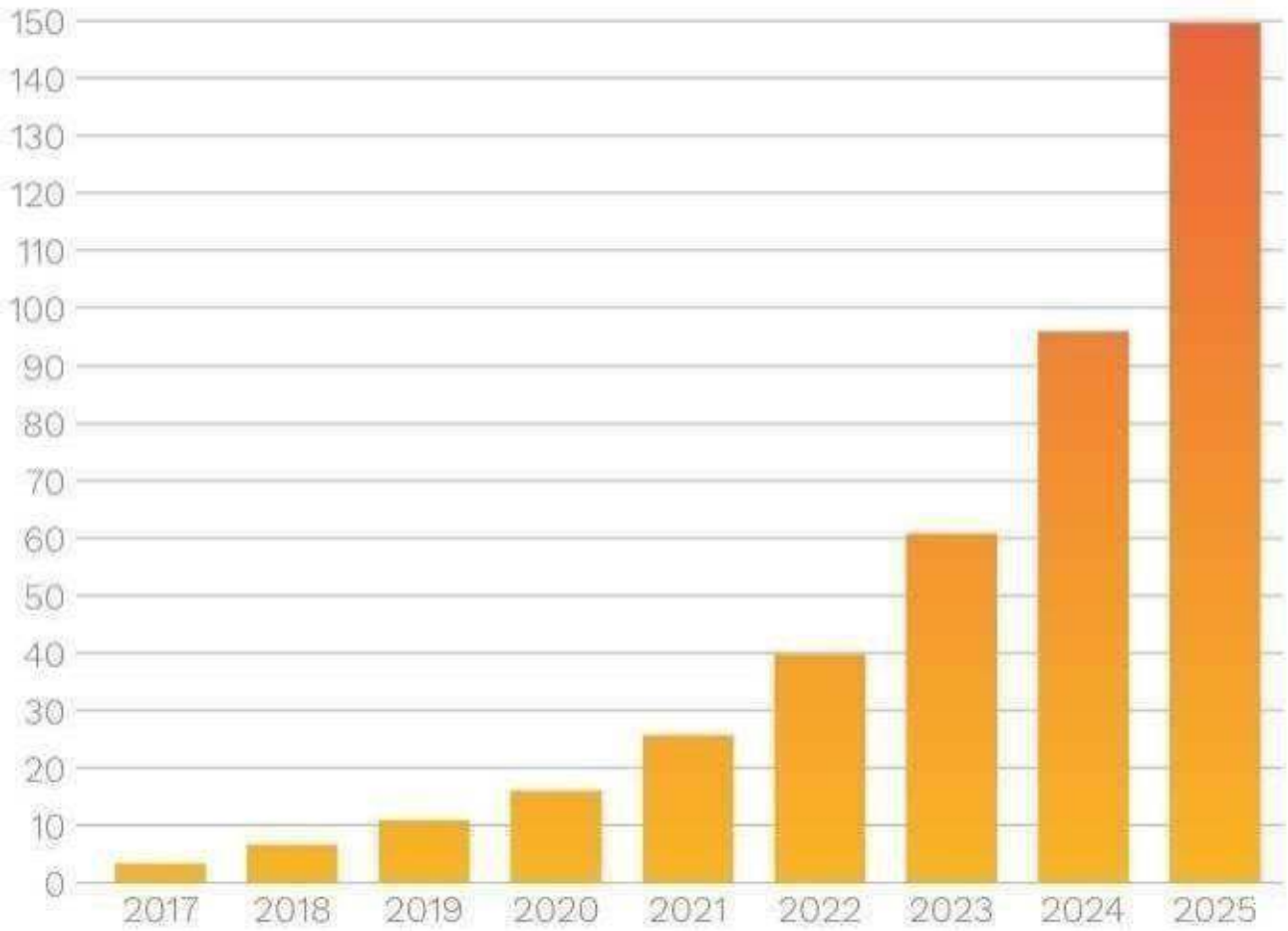
一. マーケットの見通し

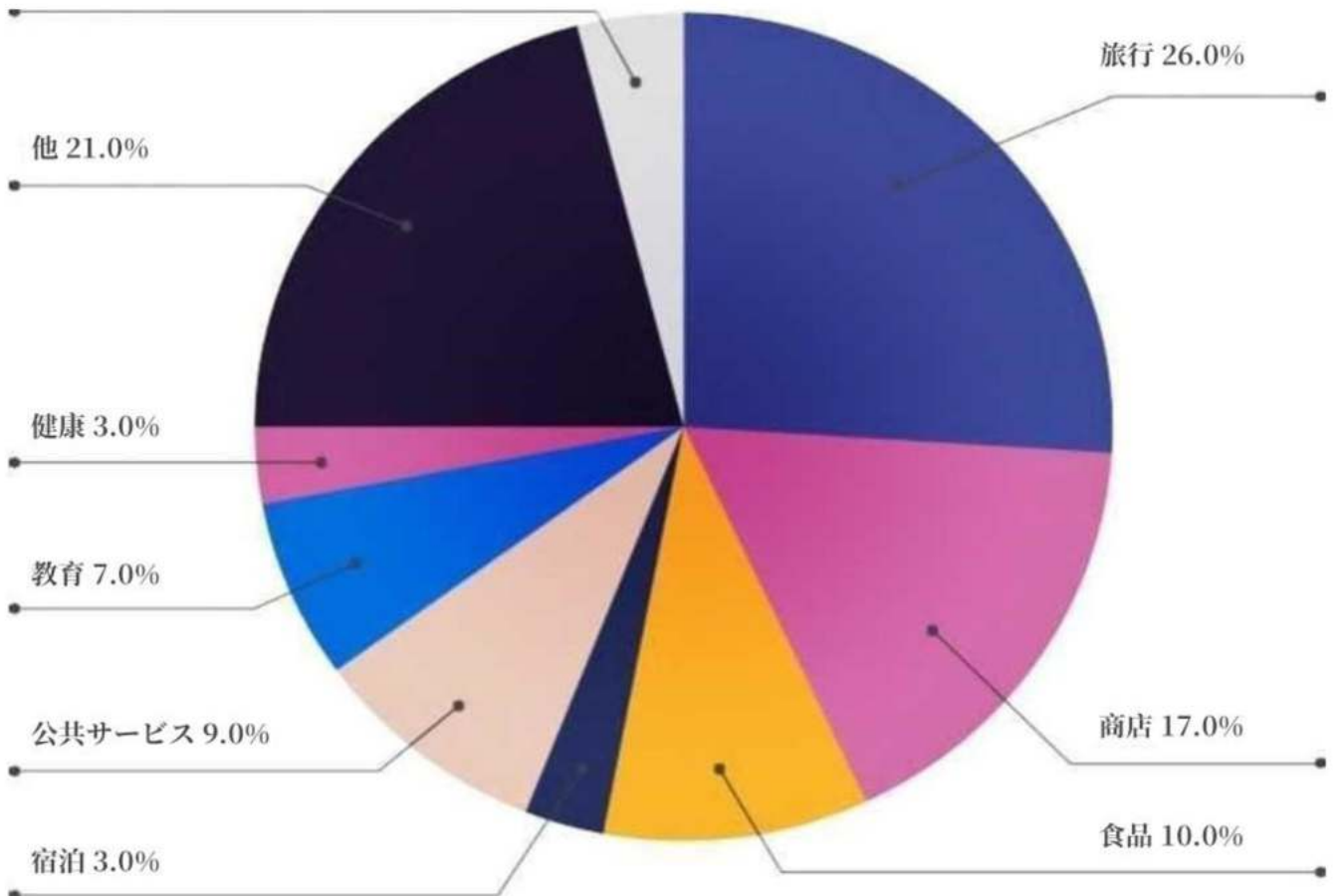
1.1 マーケット概要

2017 年には、いくつかの拡張現実技術が市場に導入されました。アップル(Apple)、Facebook、Google などのハイテク巨人が前進このような技術を消費者市場にますます適用するために、多額の投資と買収が行われてきました。

インターナショナルデータコーポレーション(IDC)が発表した最近の予測によると、消費者業界が人工知能と VR の最大の消費者であり、小売業がそれに続きます。この成長はスマートフォン市場の方向性によるものでもあり、2018 年以降に製造されたすべてのデバイスは AR 拡張現実を完全にサポートしています。さらに、スマートグラス技術に関連する市場は急速に成長しており、多くのテクノロジー企業が強力で安価な製品に投資しています。

IDC によると、拡張現実市場は 2020 年に 110 億ドルに達し、2024 年末までに 1370 億ドルに達すると予想されています 10 億ドル。この調査では、これらの主要なテクノロジーの巨人の投資は、テクノロジーとしてだけでなく、あらゆる種類のコンテンツを伝達し、あらゆるビジネスセクターで使用できる新しい強力なコミュニケーションチャンネルとして、AI 拡張現実の大きな可能性をどのように理解しているかを示していることを強調しています





AIテクノロジーは分類を使用します

1.2 マーケットチャンス

2年近くの調査と分析の結果、Metarintプラットフォームが解決する次の問題が見つかりました。モバイルアプリのエコシステムは断片化されています。

デジタル広告の注目期間の短縮。

AI拡張現実、多数の垂直アプリケーションで単一のエクスペリエンスとして使用されます。

AIは単純なマーカーとしてのみ強化され、対話性と参加性は低くなります。

二. 市場の需要を強調する

Metarintはアグリゲーターであり、メタバースの世界的な経験に革命を起こすことができる実際の経済システムを使用するコミュニティです。このシステムのおかげで、Metarintはさまざまな市場セグメントのニーズに対応するソリューションを提供します。

Metarintの目標は、周囲の3D体験を可能にする単一の無料の拡張現実ツールを提供することです。

2.1 エンドユーザー-Metarint 世界の探検家

需要	解決案
新しい3D ブラウザとしての単一の世界規模のAR 拡張現実プラットフォーム	スマートフォン/タブレット/スマートグラスにインストールされた単一のアプリで、市場に出回っているすべてのプラットフォームと互換性があります
従来の過密なモバイル広告を超えた新しい広告チャネル	広告はAI エクスペリエンスと緊密に統合されており、プロモーションキャンペーンの煩わしさを軽減し、より魅力的にします
複数の人が参加できる拡張現実体験	Metarint を使用すると、複数のユーザーが同じ場所でリアルタイムで対話できます
仮想と現実を融合させた安定したジオロケーション体験	ソフトウェアの革新の導入のおかげで、Metarint は現実世界での3D 要素の正確な配置を保証し、高品質のユーザーエクスペリエンスと周囲の環境との調和をもたらします
オープンな知識の新しい媒体を探る	Metarint は、ウィキペディアとオープンストリートマップの知識にアクセスするためのシームレスで高速なチャンネルになります。情報は、重ね合わされたチャンネル、つまり人工知能の仮想アシスタントを介して配信されます

2.2 資産投資家-Metarint 土地のコレクター

需要	解決案
新しいコミュニケーションチャネル	Metarint は、世界的な拡張現実体験を通じてブランドコンテンツのコミュニケーションのための新しいチャネルを提供します
テクノロジーを通じて顧客の注目を集める機会	AI リアリティは急成長しているトレンドであり、ブランドのコミュニケーションチャネルとしてますます使用されています。Metarint は、アートレベルに達する高品質のAI エクスペリエンスでこのトレンドに応えます

顧客体験のインターネットジオロケーション	Metarint は、コンテンツの地理的位置と拡張現実体験におけるコンテンツの動きに基づいています
新たな投資機会	Metarint 土地を取得する場合、代理店はブランドにとって関心のある戦闘位置での体験を後援することができます

2.3 デジタルメディアエージェンシー

需要	解決案
デジタル資産から収益を生み出す	Metarint の土地を使用してコンテンツを公開したい出版社 (広告主) から料金を徴収します
デジタル資産の価値を高める	デジタル資産の価値を高めるより多くの観光客を引き付けるために、Metarint 土地で体験とプロモーションを提示するという選択は、デジタル資産の潜在的な再販価値を追加しました

2.4 広告主様向け - 自社の製品や

- サービスを宣伝したいブランド

需要	解決案
革新的なコミュニケーションチャンネル	Metarint に配置された広告は、3D エクスペリエンスを組み合わせることでメッセージを強化します
混雑していない通信チャンネル	Metarint プラットフォームは、拡張現実標準がなかった時代に生まれ、新しい混雑していない塹壕経路を作成しました
透明な価格の広告システム	ブロックチェーン上の市場の分散化により、需要と供給を最大限の透明性とトレーサビリティで管理できます
新しいプロジェクトリクエストを迅速かつ実用的に受け取る能力	可以找到Metarint所有者的Metarint市場

透明な価格の広告システム

Metarint の所有者になることで、3D デジタルアーティストは広告主のコンテンツをプラグインし、その体験を収益化することができます

Metarint は、広告主に革新と混雑のない新しいコミュニケーションチャネルの機会を提供します。

三. Metarint 主な特徴

人工知能の時代は、メタバース分野における新しい暗号通貨であり、暗号通貨の世界で多くの注目を集めています。イーサリアムブロックチェーンブロックの性質に基づいて、人気のある暗号通貨取引所によってサポートされているこのプロジェクトは、すべてのユーザーにユニークな体験を提供することを目的としています。

NFT をベースにしたアバターを購入すると、プレイヤーは「Metarint」と呼ばれるゴージャスな仮想世界に旅行できます。これらのアバターは「ロボット (Metarint)」と呼ばれ、資源の採掘、土地の所有、物理的なオブジェクトの構築など、Metarintのすべての機能を解除する鍵となります。

希少なリソースを見つけてミッションを完了することで、プレイヤーはMetarint のネイティブトークン MENT。トークン MENT は、ステーキング、ゲーム内広告、土地の売買などを通じて入手できます。エコシステム内の可能性は無限であり、暗号通貨コミュニティの多くは、これが将来暗号通貨投資スペースに参入するための最良の方法であると信じています。

3.1 Metarint 生態系

-Metarint プラットフォームは、次の部分で構成されています：

- ・Metarint 生態系
- ・Metarint 土地
- ・取引マーケット
- ・Metarint 土地：購入、販売、リース
- ・Metarint 体験：売買 ・ Metarint 広告：売買



Metarint 地主

彼らは Metarint token を使用してデジタル土地を購入します (MENT ランド) を固定し、AI エクスペリエンスを固定します。



Metarint 著者

彼らは 3D デジタル体験 (Metarint 体験) を作成します。
それらは Metarint のノードです



Metarint ユーザー

は Metarint 体験をします



Metarint 広告主

Metarint token を使用して、メタントの土地に AR 広告を投稿しま
す



Metarint ステーカー

彼らは Metarint token を賭けて IPFS Metarint に投票します

3.2 Metarint

Metarint 生態系は、地球の表面全体を覆う六角形のグリッドによって支えられています。これらの六角形は Metarint 土地と呼ばれ、特定の地理の位置と 300 平方メートルの標準サイズ。総 Metarint 土地数は 1.660.954.464.112。

Metarint ランドそれぞれの分野で、さらに 7 つの六角形に分割できるため、より正確な位置決めが可能です。Metarint は、人工知能と VR コンテンツを見つけるための参加型システムであるだけでなく、本質的にデジタル資産でもあります。それはまた、私たちのコミュニティが発展し成長するための経済的インセンティブでもあります。Metarint 土地は Metarint になります。人の所有者が購入したその資産は、イーサリアムブロック

チェーンに記録された非代替トークン(ERC-721 標準)によって付与され、分散型で検閲に強い財産権が可能になります。

Metarint の土地の権利は、高品質のAI およびVR コンテンツを生成、配布、キュレートするための経済的インセンティブを提供します。メタリントランドは希少でユニークなリソースであり、メタリントランドNFT を所有するイーサリアムアドレスの鍵のみがそれを制御 できます。鍵を紛失した場合、メタリントの土地の管理は永久に失われます。これを防ぐために、Metarint の土地の所有者は、鍵の管理を証明するために、少なくとも 3 年に 1 回、ブロックチェーン上であらゆる種類の操作(単純な ping 機能である可能性があります)を 実行する必要があります。

Metarint の所有者が 3 年以内に鍵の所有権の証明を提供できない場合、Metarint の土地は再び公に売却されます。

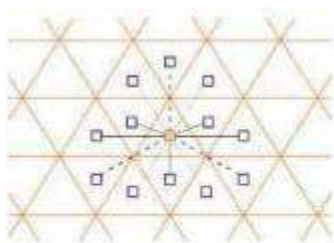
3.2.1 なぜ六角形なのか

地球の表面をカバーするために使用できる正多角形の傾きは、正方形、三角形、六角形の3つだけです。六角形を選んだのは、Metarint・プロジェクトとうまく組み合わせられた2つの特徴があるためです。

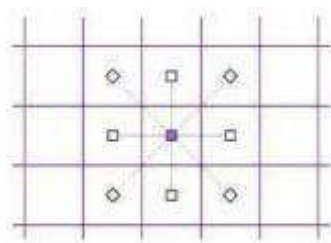
3.2.2 横方向隣接

私たちは、隣接する複数の Metarint 土地間の幾何学的相互作用の機会がこれらの関係に大きな影響を与えると想定しています。私たちの目標は、これらの相互作用を増やし、シンプルに保つことです。

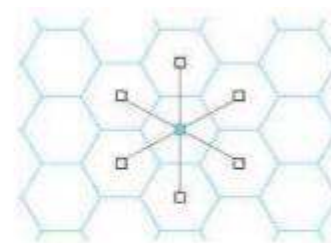
六角形は非常に単純な近傍を表します分布:接点は側面にのみあり、角にはありません。



Triangles



Squares

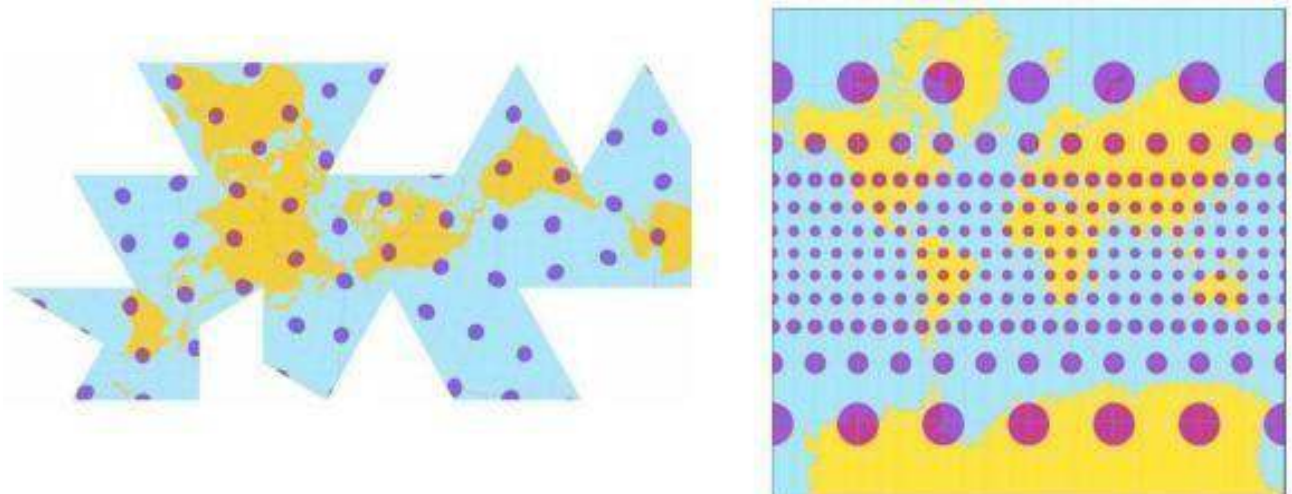


Hexagons

3.2.3 歪み

Metarint の土地は地球全体を覆っています、私たちは実際の地理的位置と Metarint のすべての座標を望んでいます 土地の間に一貫性があります。合理的に聞こえますが、それほど簡単ではありません! 地球を平らな面に投影すると、地図が歪んでしまい、実際には、メルカトルなどのほとんどの古典的な地球地図投影技術は、極に向かって移動するにつれて大きな歪みを生成します。

六角形で地表に横たわると、歪みが最小限に抑えられます。



Dymaxion VS Mercator Tissot's モーフィングクォータ

3.2.4 Metarint 土地自然言語 URI (統一リソース識別子)

人間は自然言語を処理する特別な能力を持っており、一般に、子供は 5,000 歳までに 4 以上の単語を認識して覚えることができ、この数は成人では 20,000~35,000 に増加します。同じ能力は数字には当てはまらず、私たちの認知機能は数十の数字のシーケンスさえ認識して記憶することはできません。

Metarint の土地は、緯度と経度の数字のペアである地理の位置によって定義されます。これらの人間の認知能力を補完するために、オープンソースであり、Metarint の各土地を独自の 3 つの英語の単語の組み合わせ(青、空、夢など)で識別できる座標のペアを開発しました。

メタリントの土地のこれらの 1660 兆の区画のそれぞれは、覚えやすいトリプル英語の単語で構成されます。この結果を得るために、最も一般的に使用される 20,000 の英語の単語を含む Googlen-gram によって選択された単語のリストを使用しました。

3.2.5 私的使用レベルと公的使用レベル

Metarintの土地所有権は、Metarinttoken経済全体の基盤です。メタリントの所有者は、生態系の経済的刺激を支えるメタリントの土地の内容を完全に管理することを許可されています。このスペースは、私的使用レベルとして定義されます。Metarintの目標は、AIコンテンツの分散型プラットフォームになることであり、プライベートな使用レベルを確立する一方で、パブリックスコープと非プライベートのコンテンツを作成する必要があります。

一部のコンテンツには公益性がありますが、個々の所有者間の調整の欠如と十分な経済的インセンティブの欠如により、単一のMetarint土地の所有者が作成および管理することはできません。公共の建物やサービス、インフラストラクチャ、公共機関に関するデータなど。このため、私的使用レイヤーの六角形と同じ座標上に共存するが、どのエンティティにも属さないパブリックユースレイヤーを作成することにしました。一般的な使用レイヤーはMetarintプラットフォームのランチャーでもあり、Wikipedia全体を使用し、Wikipediaのジオロケーションナレッジベースがそれを設定します。情報は人工知能によって重ね合わされ、WIKIPEDIAナレッジベースで最も先進的なものによってトレーニングされます。NLP対応の仮想アシスタントは、ウィキペディアのナレッジベース、仮想アシスタントAI アセット、NLPでトレーニングされたニューラルネットワークをエンドユーザーに伝えます。Metarintブロックプロデューサーによって管理されています。

3.3取引マーケット

Metarint マーケットプレイスは分散化されており、スマートコントラクトによって管理されています。その主な機能は、各 Metarint プラットフォーム上のデジタル資産の需要と供給のクロスマッチングを容易にすることです。すべての取引はMetarint token によって処理され、スマートコントラクトは分散型資産取引を保証します。

3.4 Metarint 土地購入，販売とリース購入

Metarint (“token”)最初の発行がフェーズを終了した後、Metarint 土地をペレットで利用可能にすることができます。増分価格オークションによるマーケット(開始価格は Metarint と同等の\$10 です)を購入する。Metarint の土地がすでに市場で購入および販売されている場合は、推奨価格で購入することができます。Metarint ランドは ER C-721 規格に準拠しています。token は Metarint にすることもできます。ピアツーピアストレージとプラットフォーム以外のプラットフォームでの販売します。



3.5 Metarint 体験：売買

コミュニティユーザーは、Unity3D ベースの SDK である Metarint を使用して AI リアリティ体験を開発し、市場で販売するかどうかを決定できます。アセットは IPFS OVRノードに保存されます。必要な量は、Metarint からの対応する Metarint 体験にあるオーナー経験豊富な開発者に引き継ぎます。

Metarint 土地>Metarint 体験.スマートコントラクトはトランザクションの正確性を保証します。

3.6 Metarint 広告：売買

SDK は、3D 仮想バナーや、通常はモーションを使用してテキストを割り当て、広告主がプロモーション要素を挿入できるようにするプランなど、プロモートされたプロジェクトの管理に必要なオブジェクトを含む機能を提供します。

Metarint 土地の開始価格は、プロジェクトの進捗状況に応じて調整される場合があります。

四. Metarint テクノロジー

4.1 拡張リアルテクノロジー

拡張現実とは、さまざまな種類のコンテンツ (ビデオ、オーディオ、2D、3D) を周囲の環境にオーバーレイするテクノロジーです。これらはすべてリアルタイムで行われ、モニターを備えたすべてのデバイスによって可能になります。この革新により、実際のシーンで要素を「追跡」し、他の仮想要素を追加することができます。現実と数字の組み合わせは、ユニークな体験を生み出します。

4.2 永続的なAI 拡張現実体験と共有者

永続的な拡張現実とは、ユーザーが周囲で同じ拡張現実を繰り返し体験する可能性を指します。これは、最初の環境スキャン ストレージのために可能です。

環境マッピングを再読み込みするこの機能により、ユーザーは仮想要素が空間内の同じパイプに表示されるのを確認できる共通のエクスペリエンスを得ることができます。

4.3 Metarintの新しい位置決め技術—四 次元と追跡

4.3.1 GPS の問題

Metarint アプリの目標は、ユーザーが自分の場所に基づいてさまざまな AI 拡張現実体験を体験できるようにすることです。このため、アプリは GPS デバイスデータを使用してユーザーのジオロケーションを追跡します。GPS から取得したデータは、地理座標と相対精度のレベルを報告します。このデータの価値では、AI コンテンツを正確にターゲティングすることはできません。さらに、測定精度 が低いことに加えて、この位置決めには一定の不確実性があります。これにより、異常なデータが受信され、実際の位置から数十メートルずれる可能性もあります。

GPS に固定されたコンテンツのみに依存する拡張現実エクスペリエンスは、近似的で不確実であり、十分に安定していません。

①新しい測位技術 - 4 次元

開発の最初の段階では、六角形の Metarint ランドの測位と座標マッチングに焦点を当て、次に拡張現実で GPS の制限を超えてコンテンツを見つける方法が開発されます。

論理的な概念は、ローカル精度 S LAM とグローバル GPS の2つの測位技術を組み合わせて、同様のデータを識別することの上で異常なデータを排除します。

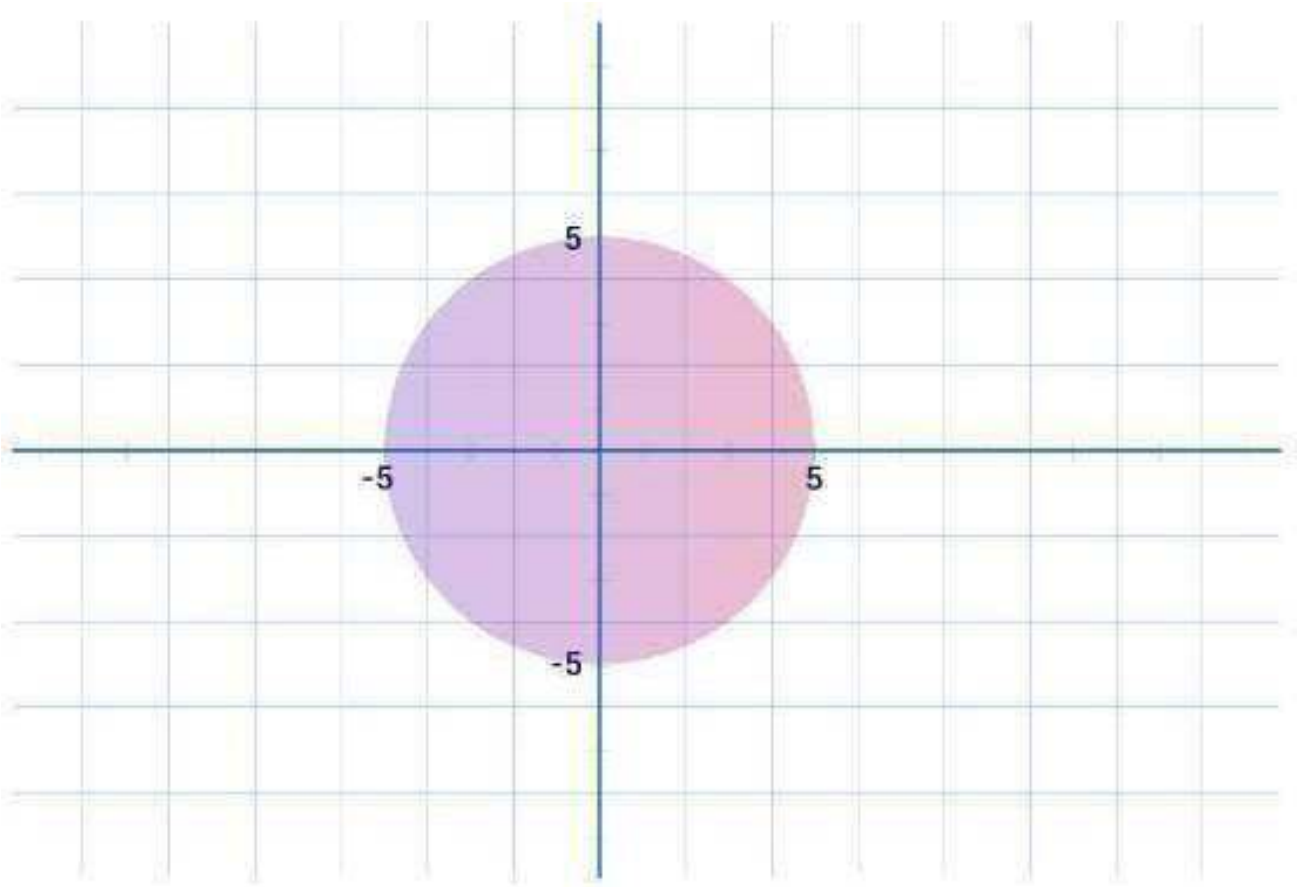
カメラの使用のおかげで、SLAM テクノロジーはフレームワーク環境の重要な要素を識別し、3次元ポイントマップを作成できます。このマップを使用すると、カメラや周囲の他の物理オブジェクトの位置を非常に正確に計算できます。概念の革新は、SLAM テクノロジーが GPS 情報に変数を追加することを可能にしたことを理解するという最適な結果をもたらしましたが、この変数はこれまでのところ利用できませんでした：時間。実際、システムは特定の時点で記録された GPS データを検出します。

後でスキャンしたデータと比較します。これは、SLAM テクノロジーによって返送されたローカル位置データを調べることによって実現できます。

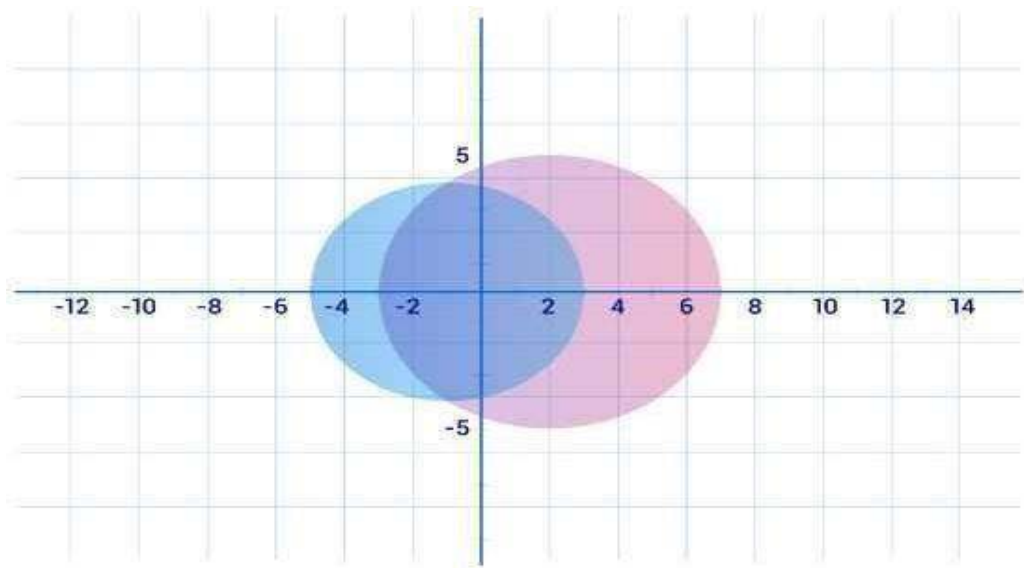
ケース例

ユーザーが特定の地理的な場所でデバイスを使用していることを前提としています。GPS がアクティブになると、周囲の環境がモニターによってフレーム化され、地理座標の位置とフレーム環境に対するモニターの位置の 2 つのデータブロックが識別されます。

緯度、経度および周囲との相対位置は、座標 $x = 0$ 、 $y = 0$ (原点) に等しいと仮定します。GPS は架空の 5 メートルの精度ベンチマークを報告します。

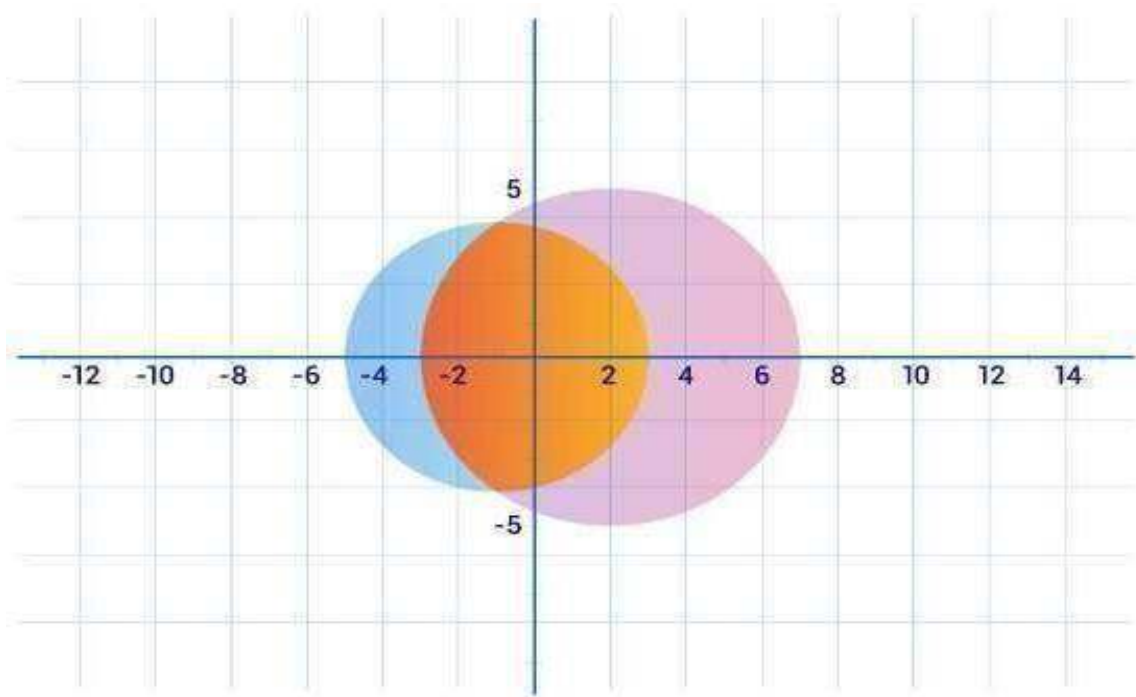


ユーザーが右に 2 メートル移動すると、SLAM 技術の精度を考慮すると、位置座標は $x = 2$ および $y = 0$ になります。



GPS も同じ位置を記録することが期待されていましたが、不正確であったため、4メートルの精度で1メートルの逆変位を示すことができました。

紫色の領域は予想される GPS データを表し、青色の領域は実際に記録されたデータを表します。



それらを別々に分析すると、これら 2 つのデータのどちらが正しいユーザー座標に関する情報を示しているかを知ることは不可能ですが、これら 2 つのデータを交差させることで、より正確な不確実性領域(オレンジ色の領域)を特定します。ジオロケーション データは、交差点エリアのほぼ中央に配置されます。記録された瞬間を2つ以上カウントすると、GPS によって提供される決定された位置を継続的に改善できます。

②ターゲットを見つけてスキャンするこの手法は、仮要素を正しく特定するのに役立つ外部ツール、テクノロジー、または方法を必要とせずに、GPS ジオロケーションテクノロジーの不正確さをより適切に補正できます。2 つの可能な技術を特定しました。• つ目は、システムが認識できるグラフィカルな「ターゲット」の使用です。そのサイズ、場所、および精度に対する傾きを考えると、「ターゲット」はデバイスの正しい地理座標を提供できます。長い歴史を持つ広場において、建物の正面にフレスコ画があるとしましようまたは、ドアの前で、看板のあるショッピングモールで。以前にシステムにアップロードされた場合、アプリケーションはコンピュータビジョン計算 (SIFT / SURF) の使用のおかげでこれらの画像を認識できるようになります。これらの手法は、「ターゲット」画像を構築する傾向を提供し、その後のユーザーの向きを提供します。「ターゲット」画像サイズをインポートすることで、ターゲットとデバイス(ユーザー)の間の正確な距離を計算することもできます。これにより、相対距離ベクトル(オフセット)が得られます。以前に得られた情報、すなわち画像の地理的位置およびその傾きを相対距離ベクトルに追加することにより、デバイスの正確な地理座標を容易に計算することができる。これらの座標が取得されると、SLAM テクノロジーはコンテンツを固定でき、GPS によって提供される情報と比較して、SLAM テクノロジーは必要な場所にコンテンツをより正確に見つけることができます。

ユーザー座標を識別する 2 番目の方法は、SLAM がコンテンツを固定するために使用するポイントを記録することによって、最初にアトラクションをスキャンすることです。

この手法を使用するには、Metarint ランドスキャナーが開発段階で物理的な場所に到着し、Metarint アプリを介してエクスペリエンスを表示したい表面をスキャンする必要があります。収集された情報(位置とスキャンポイント)は、拡張現実コンテンツが表示される環境の正確なマップを提供します。

③その後の開発

新世代の GPS、GNSS が市場に登場し、Metarint の使用を強化するための可能な方法を表しています。SLAM テクノロジーは進化を続けており、2D 画像認識または 3D モデルの実装により、AI エクスペリエンスが向上します。Bluetooth ビーコン一方正確な位置認識を実行できます。GPS が正確なデータを提供できない場所でも建物内など。

五. Token 経済

5.1 トークン発行メカニズム

プロジェクト名：Metarint

トークン名：MENT

発行総額：10 億枚

5.2 トークン配布メカニズム

IDO:20% (すべて市場IDOによって生産され、ロックアップなし、すべてオンラインになる前にリリースされました。サブスクリプション:1億個、最初の配置:6000万個、2番目の配置:4000万個)

テクノロジー:8% (4年間ロックアップし、その後、完全に解放されるまで毎年2%が解放されます)

運用:12% (財団による監査と不定期の配布を行い、具体的なリリース率はコミュニティで発表されます)

財団:15% (ポジションを3年間ロックアップし、四半期ごとに1%をリリースし、主に広報処理と、プラットフォームに貢献するユーザーと機関への報酬に使用されます)

マイニング:45% (ユーザーデータによるマイニング)

六. 免責事項

6.1 免責事項

このホワイトペーパーは情報提供のみを目的としており、上記の情報または分析は投資決定を構成するものではなく、このファイルは投資アドバイス、投資意図、または投資の勧誘を構成するものではありません。このホワイトペーパーは、いかなる種類の証券の売買の申し出、または売買の勧誘を構成するものではなく、またそのように解釈されるべきではなく、いかなる種類の契約またはコミットメントでもありません。Metarint は、TARO やその他の暗号通貨およびブロックチェーンシステムの開発、保守、運用には無数のリスクが伴い、その多くは財団の制御が及ばないと考えています。このホワイトペーパーで説明されている他の内容に加えて、すべてのADA0 購入者は、以下に説明するリスクを熟読し、理解し、慎重に検討する必要があります。投資家は TARO トークンのリスクを明確に理解する必要があり、投資に参加すると、プロジェクトのリスクを理解して受け入れ、これに対応するすべての結果または結果を個人的に負担する用意があります。ユナイテッドメディカルチェーンチームは、ユナイテッドメディカルチェーンプロジェクトへの参加によって引き起こされた直接的または間接的な資産損失を負担しないものとします。TARO の各購入者は、Metarint がサイバー仮想空間にのみ存在し、具体的な存在感を持たず、特定の国に属していない、または特定の国に関係していないという事実特に注意を払う必要があります。

6.2 リスク警告

TAROの購入に参加するには(すなわち、デジタル資産交換機)、メタリントのホワイトペーパーを注意深く読み、メタリントの技術的特徴、グリーンシードのリスクリターン特性を完全に理解し、メタリントプロジェクトはいかなる状況においても交換されたデジタル資産のリターンまたは現金を提供しないことを理解してください。Metarint チームは、ホワイトペーパーで開示された内容に従って、トークンによって調達されたデジタル資産を合理的に利用し、定期的の開示します。Metarint チームの献身、勤勉さ、コンプライアンスにもかかわらず、潜在的な政策リスク、景気循環リスク、流動性リスク、情報セキュリティリスク、公共福祉チェーン変動リスクなど、購入者の損失リスクが依然としてあります。買い手は自らのリスクテイク能力を十分に考慮し、合理的な判断を下し、慎重な判断を下す必要があります。